



**NY日本人学校
現地校と交流 9年生**

ニューヨーク日本人学校（コネチカット州グリニッチ、相澤順校長）は11月18日、Clarkstown High School North and South (CHSN) の9・10年生（22人）を招待し、同校9年生と学校間交流を行った。昨年度はコロナ禍で実施することができなかった現地校との交流。子供たちは「日本の文化体験をしてもらいたい、おもてなしをしよう！」という思いで準備を行ってきた。

今回は感染予防対策のため全員が一堂に会すること

はせず、小グループで剣道の活動を行った。それぞれの体育館、校庭、チャペルに分け、CHSNの生徒たちがローテーションで3つの活動全てを体験した。剣道体験は、代表の子供たちが防具の付け方や竹刀の振り方などを説明した。その後2人組で「めん！と声を掛けながらお互いに打ち合った。体育館に気合の入った声と竹刀の当たる音が響き渡っていた。校庭での長縄は初めに8の字跳びの見本を見せ、その後、実際に跳んでみたが、なかなかタイミングよく跳ぶことができない。そこで、長縄に入るタイミングや跳び出す位置を英語や日本語で伝えて伝え、10回ほど連続で跳べるようになった。チャペルでは「ワドルウ

の後、実際に跳んでみたが、なかなかタイミングよく跳ぶことができない。そこで、長縄に入るタイミングや跳び出す位置を英語や日本語で伝えて伝え、10回ほど連続で跳べるようになった。チャペルでは「ワドルウルフ」という、一つのお題について話し合う際、みんなとは異なるお題を与えられた少数派（ワドルウルフ）を探し出すゲームを行った。最初は互いに緊張して



STUDENT LIFE

週刊NY生活・アメリカの学校紹介と学生ライフのページ



フィラデルフィア日本語補習授業校（ベンシルバニア州 児玉亮一校長）は11月20日、高等部の秋の恒例行事「ディベート甲子園」を実施した。5回目となる今年の論題は「日本は積極的安楽死を法的に認めるべきである。是か非か」。試合は、くじ引きで決められた肯定側と否定側のそれぞれの立場から、立論、質疑、第1反駁、第2反駁の順に論証を展開し、いかに自チームが主張するメリットまたはデメリットが大きいかをアピールする。高校生たちは4チームに分かれ、壇上でやや緊張した面持ちで試合に臨んだ。校長、保護者が審査員として、厳密なルールで審査にあたった。チーム名は例年生徒たちの思いが込められているが、決勝戦は初戦を勝ち上がった「優勝チーム」と「お米の子」チームの戦いとな

った。終末期、強度の苦痛不治の病の患者等一定条件下で患者の死ぬ権利を尊重すべきだという肯定側と安楽死の法制化は後たきり患者が多い日本において社会的弱者が死を選ぶやくなる等課題が多いとする否定側とが論戦に火花を散らした。決勝は4人の審査員のほか、見学に来た中学生の投票も加味され、結果、否定側である「お米の子」チームが接戦を制した。ベストディベーター賞、リリーダッシュ賞、校長特別賞などの個人賞も贈られた。昨年はオンライン開催となったこの行事も、今年は保護者観戦をオンライン中継にするなど、安全対策の面でも対面で行った。当日参加できなかった生徒はリサーチ等の準備を手伝い、参加生徒は朝早く登校して話し合い、壇上ではお互いをカバールしあっていた。一人一人がきちんと話そう、勝とうと真剣に取り組む、その結果勝敗を超えて互いの健闘を自然とたたえ合う姿もあった。長くオンライン授業で希薄になりがちだった友人とのつながりを持つ喜びが随所に見られる大会となった。

プリンストン日本語学校（済藤和彦校長）では11月21日、幼稚園部にて年中クラスと年長クラス合同で「オンラインお芋掘り大会」のイベントが行われた。前週に各クラスで写生し、絵の具を混ぜて作ったきれいな紫色に塗られたサツマイモと、各自好きなおもちゃなどを用意して両方に紐をつけた。それらを画面から見えないようにして両手に紐を持ち、対戦相手に言われた方の紐を上につけるお芋掘りゲーム。最初は担任が、次に子供たちが紐をもつて、最後には親子で参加してゲームを楽しんだ。お芋がついている方の紐を当てることのできる

ディベート甲子園 高校生が真剣勝負

幼稚園部で 芋掘り大会 オンラインで

Starchild 寺子屋
対面式クラス再開！
未就学児・日本語クラス
小学生:国語、算数、英語
中学生:ELA, Math, Science, Regents, AP, SHSAT, SAT, ACT
お問い合わせ:terakoyamukai@gmail.com

Starchild デイケア
スターチャイルド・デイケア
専用バスによる送迎のみで開園中
お問い合わせ:starchilddaycare@gmail.com
スターチャイルド デイケア イーストビルレジデンス
435 East 6th St. #1GF, Tel: 646-509-0140
www.starchildny.com

サトリ・カレッジ・プランニング
アメリカの大学合格
までの指針と安心を
与えます！
お問い合わせ Tel: 201-803-1857
Email: info@satoricollegeplanning.com
www.satoricollegeplanning.com

士道館
KENDO・IAIDO DOJO
礼儀を重んじ、心身の鍛錬し、社会に貢献できる人間づくりを目指しています。子供、初心者歓迎
師範 加藤彰三 剣道教士8段
Pleasantville Dojo / Manhattan Dojo
TEL: 212-979-7988
E-mail: info@shidogakuin.com
www.kendoka.org

革新的な教育法 英会話力に磨きをかけましょう！
語学学習者としての成長はそれぞれ異なります。ELSでは、従来のESLプロセスを超えるサービスの提供に努めています。生徒やご家族ごとに、様々なご要望をもってお越しになります。そのご要望に対してユニークでカスタマイズされた最適な支援ができるよう、私たちは心掛けています。

当校のサービス
・英語技能検定(英検)受験対策
・Toefl, IBT・SAT
・小学生、中学生、高校生を対象とした学校授業サポート
・ライティング・ワークショップ・オンラインクラス/対面クラス
今すぐ無料体験のお申し込みをどうぞ！

English Language Success
177 Saxon Woods Rd, Scarsdale NY 10583
Phone: 914-224-6325 月曜～金曜 午前10時～午後9時
Website: englishlanguagesuccess.org
Email: marie@englishlanguagesuccess.org

Z-KAI 栄光ゼミナール
Z会・栄光ラーニングセンター
お子さま1人ひとりの「学ぶ力」を大きく育てます

【冬の特別無料企画】 12月18日(土) 15:00～17:00
1 「めざす姿を考えよう」
15:00～15:40(低学年)
16:00～16:40(高学年) (対象:小1～中2)
・何に向かって学習するのかを子どもが考える体験型講座

【新年度説明会】 12月11日(土)
16:00～17:00 (対象:全学年)
・2022年度指導方針
・2022年度の新しい取組み
・新年度スケジュール
・時間割/受講料
・各学年の学習ポイント

【お申込み方法】 ホームページよりお申込みください。
370 Lexington Ave, 18th Fl, New York, NY 10017 (41st Street)
info@ze-edu.com ze-edu.com

World Seido Karate Organization
創立44年の世界誠道空手道で、本格的な日本伝統空手の型、組手、セルフディフェンスの技、そして武道の心を学び、心身の健康を向上しましょう。空手を始めるのに年齢は関係ありません。誠道空手はあなたのために空手道です。米国40支部、日本30支部を含め全世界120支部で誠道空手を学べます。

中村忠会長の誠道塾空手
人間空手始めませんか
力よりも技、技よりも心「人間空手」
会長 中村忠
二代目 中村 彰

Unlimitedクラス!
空手のコアクラスに加え、コンディショニング、ヨガ、メディテーションクラスも無料で受講可、クラスは毎日、早朝、昼、夜のクラス有り。子供のクラスは4歳から入門できます。家族割引有り。詳細はSEIDO.COMをご覧ください。

本部(マンハッタンチェルシー校): 252 West 30th St., NYC (7 Ave.と8 Ave.の間)
Tel: 212-924-0511
Email: info@seido.com
浄心本山(ウエストチェスター校): 1 Parkway Plaza, Elmsford, NY 10523 (I-87S exit 1, or I-287W exit 2)
Tel: 914-909-5000
Email: honzan@seido.com

無料体験 参加者募集!